

主な記事

- 2面 障害児施設利用料問題
- 3面 提言・医師不足問題
- 4面 提言・介護保険問題
- 5面 読書・ナショナルリズム
- 6面 エッセイ・在宅医療⑮
- 7面 第2回酒蔵見学会
- 8面 ピースウォークin金沢

今月の会員数/1004人(医科723人・歯科281人)

石川保険医新聞

発行所
石川県保険医協会
〒920-0902 金沢市尾張町2丁目8番23号
太陽生命金沢ビル6階
☎(076)222-5373番 FAX(076)231-5156番
編集部E-mail; isk_w_sugino@doc-net.or.jp
発行人 井沢宏夫
印刷所 ソノダ印刷株式会社
購読料 1年間5,000円(〒共)
(※本紙の購読料は会費に含まれます)

リハビリ、在宅などで 診療報酬の是正を要請

北信越五県が厚労省に現場の声届ける
事務局次長 工藤 浩司

保団連北信越ブロック各協会は、医科診療報酬に関する緊急是正要求について、二月一日に厚労省保険局と懇談を行った。

矢野博明富山協会会長、鈴木信光長野協会会長をはじめとして、北信越五県から、医科役員・事務局を併せて十一人(石川協会からは、神田事務局長と工藤)が参加した。

北信越ブロックは、この

今回の懇談は、昨年行った是正要求に引き続いて行われたもので、医療現場の生の声を直接届けること、次期改定に向けて厚労省事務当局に対して要求項目への理解を求めることを主眼に企画されたものである。

今回は一時間という限られた時間設定ということもあり、在宅とリハビリを中心に要請項目を絞って懇談を行った。

また、在宅での経営栄養管理の指導料については、成分経管栄養法指導管理と処置指導管理との間の算定格差についても訴え、処置指導管理の場合は、栄養管理セット加算の算定や在宅時医学総合管理料との併算定ができないという点について、その矛盾自体は理解しているとの回答を得た。

また、在宅での経営栄養管理の指導料については、成分経管栄養法指導管理と処置指導管理との間の算定格差についても訴え、処置指導管理の場合は、栄養管理セット加算の算定や在宅時医学総合管理料との併算定ができないという点について、その矛盾自体は理解しているとの回答を得た。

石川協会 第33回 定期総会の開催案内

とき 2007年3月17日(土) 午後6時～7時半 記念講演
午後7時半～8時半 総会議事
ところ 金沢都ホテル 5階「兼六の間」

演題 雇用と働き方の戦後史 ～安心して暮らせる社会への手掛かりを求めて～

講師 金沢大学経済学部教授 伍賀一道 先生

【講演要旨】

今日の日本の雇用と働き方・働かせ方の特徴は、「非正規雇用(フリーター)の増加」と「正社員の働きすぎ」が同時進行していることである。正社員でない雇用形態が労働者全体の三割を超え、女性では非正規雇用がいまや多数派となった。ひとたびフリーターになるとなかなかそこから脱出することが難しい。

都会では、ネットカフェに寝泊まりしながら日雇いに出かける若者も目立つようになった。「戦後最長の好況期」にあるとはいえ、企業は正社員の採用よりも、もっぱらパートや派遣社員、請負労働者を増やす方針を変えようとはしない。

他方、正社員には過労死と隣り合わせの精鋭の働き方、長時間労働を求めている。現代日本では「雇用と働き方の質」が急速に劣化しているようだ。医師のもとで病気を治したくてもどうにもならない人びと(ワーキングプア)も増加している。

なぜこのような事態になったのか、戦後60年あまりの日本経済を振り返りながら考えてみたい。安心して暮らせる社会を作るためのヒントもそこから見えてくるように思われる。

医心凡語

絶対白色だ！否 黒色だ！一つのことで対立する陣営がある。しかし大多数は無関心か知らない(無色)の中間的立場だろう。何しろ情報の真偽を判断することが困難なことが多いからである。

公衆衛生にはヘルスプロモーションなる手法が大きな評価を得ている。的確な情報収集に基づく計画の立案、実行、そして再評価の三段が繰り返されることで、より効果が期待できるとされ、公衆衛生、医療界ばかりでなくあらゆる分野で世界的主流となっている。

同じ手法で日本の医療政策を捉えた時、最初の二段階は政府が勝手に決めていく現状にある。

しかし、結果責任を問われる三段階目の「評価」を勝手にさせてはいけない。コストアンドベネフィットのコストばかりを優先する政府主導を野放しにしてはならない。

国民と直接肌を突き合わせ、医療実態を正確に把握しているのはわれわれである。国民の健康増進、健康への寄与度をより重視する立場にあるわれわれには、正確な情報がある。自分で判断できる手段がある。無色の立場で傍観するわけにはいかない。せめて、われわれ第一線の医療現場からの意見を、政策現場が行う再評価に盛り込ませるために声を上げる(白色)に取り組み義務があるというものだ。



北信越5県から11人の役員・事務局員が参加
厚労省からは保険局医療課の佐方信夫主査が出席

障害児施設利用料に対する異議申立てを支援

実質的救済の道開かれる

事務局長 神田 順一

昨年十月十六日から三日間、保険医協会事務所に開設した困りごと電話相談「医療・福祉・介護一九番」に次の相談事例が寄せられた。

「医療機関併設の肢体不自由児施設に通園している四歳の娘の利用料が十月から一割負担になった。一般の医療機関に受診すると障害者療養費助成が適用されて医療費負担はゼロになるのに、医療型の障害児施設ではなぜ一割負担になるのか？」

「一九九番」相談員が県障害保健福祉課と金沢市障害福祉課に照会したところ、県は「障害者医療費助成の適用については他府県生活状態になるのはおかしい」として、

第17回理事会は、なかなか増加傾向が定着しない会員動向についての真剣な討議が始まった。未加入医療機関への訪問活動の徹底などの意見が出たが、とりあえず、事務局より、対策案を総務部に報告することになった。

財政では、二〇〇六年度の決算がほぼ確定したのを受けて、「健全財政であった」との総括がなされた。

経営・共済部では、保険業法の改正に伴う休業保障制度の存続問題。補完するものとしての第二休業保障制度について話し合った。会員のみならず、まのご加入を期待しています。

歯科部は、近々開かれる部会への提出議題について、

第17回 理事会点描

新年度に向けて 熱い討論で

(2月6日・12人出席)

医療福祉部は、介護保険オンプズバージョン(OP)に関して、現在の本当の問題点は、困っている当事者が数倍にふくれているのに、相談

い。医療費の負担が十月から有料になり、通園やリハビリを減らざるを得ない。障害者医療費助成制度も使えないのは大変おかし」と金沢市長に異議申立てした。「一九九番」の実施団体として当会事務局も異議申立ての代理人として支援した。

一月三十日、金沢市役所で行われた口頭意見陳述で、異議申立人と代理人六人は次のように陳述した。

「生活保護以下の暮らしである実態があるのに、負担上限(一万五千元)を決定するのはおかしい」「生活保護境界層の負担軽減措置を適用すると、一ランク低い負担上限額(一万五千元)でゼロ円」となるので、処分の変更を求める「障害児施設医療費には(県の対応待ちではなく)十月施行時から金沢市単独でも医療費助成制度を適用して負担軽減策を講じるべきである」「地方自治体の本来の役割を發揮し、要保護者に対する負担軽減措置を適用して負担上限額を無料とするよう求める」「異議申立ての場合は処分庁自体が再検討する機会が与えられたものとして判断していただきたい」。

異議申立ての後、障害者施設医療費については十月施行から三カ月もたった十二月二十七日、県障害保健福祉課が「心身障害者医療費助成制度の県補助の対象になる」旨を各市町や当事者施設・事業所あてに通知した。支払方法が償還払いという不十分な内容であるが、半歩前進である。

異議申立ての最大の争点は、「生活保護境界層減免制度を利用するには、まず生活保護を申請し、却下された場合に境界層該当証明書を受け取り、減免申請する」という不合理な手続きである。異議申立てに対する二月二十二日付の金沢市の決定では「棄却」だったのが、「補足」で生活保護境界層減免制度の活用を示唆しており、実質的な救済への道が開かれた。申立人はこの手続きの結果、迅速に負担軽減措置が適用され、二分からは負担上減額が〇円になった。

その後、金沢市の二〇〇七年度当初予算案に「障害児通園利用者緩和事業費」が新設され、障害児通園施設の利用者に対し、負担金と保育料の差額を助成することになり、当事者家族に朗報が届くことになった。

今回の異議申立てへの支援を通じて、介護保険や障害者自立支援法、児童福祉法等にある「生活保護境界層の負担軽減措置」の在り方や県下自治体の障害者医療費助成制度の実態を検証する機会にもなった。障害者自立支援法の施行など国の福祉制度後退に対し、地方自治体には「住民の福祉の増進を図ることを基本」とする地方自治法の本旨に則った施策を引き続き要請していくことにしている。

今回より勝木副会長は電話会議システムで参加することになり、開始時間の七時三十分と終了時間の九時三十分を厳守するように神田事務局長から連絡がありました。やはり議論が白熱し、終了時間は十時を過ぎてしまいました。

最も議論が白熱した時間を費やしたのは、保険医新聞三月号の持論の内容についての検討で、二〇〇八年から始まる「特定健診」について医師がどのように関わっていくべきか、現時点で自治体や国保に要求すべき内容について話し合いました。

その他の報告事項は、年度末ということで、各

第18回 理事会点描

新しい事業が目白押しで

(2月20日・12人出席)

部とも二〇〇六年度の総括と二〇〇七年度の活動方針についての報告や提案が多く、財政部から関するアンケート調査を行うことになりました。

協議事項では、工藤事務局次長から最新の医療・介護制度関連情報について解説があった後、三月十七日の第三十三回定期総会に向けての準備について話し合いました。

また、渉外事項として「新しい県政をつくる県民の会」が行う「こども署名」には協力するが、新日本医師協会の金沢での学術集会の開催には協力しないことを確認しました。

【牛村 記】

第14回 会員デビュー講演会・開催要項

- とき** 5月17日(木) 午後7時半～9時
 - ところ** 金沢都ホテル5階「白山の間」
 - 講演**
 - ①羽柴 厚 会員 (羽柴クリニック(金沢市・消化器科))
 - ②山口泰志 会員 (やまぐち内科クリニック(金沢市・内科))
 - ③森下 肇 会員 (もりした整形外科クリニック(能美市・整形外科))
 - 参加費** 参加費は無料ですが、申し込みが必要です。定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- ※詳しくは後日お送りする案内チラシをご覧ください。

医師とコメディカルのための講演会・2007

- メインテーマ** 認知症と人権を考える
 - 基調講演&コメンテーター** 井上 英夫 氏 (金沢大学法学部教授)
 - とき** 6月12日(火) 午後7時～9時
 - ところ** 金沢都ホテル5階「加賀の間」
 - 参加費** お一人 500円
- ※詳しくは後日お送りする案内チラシをご覧ください。

囲碁解答

黒1から3のツケが急所の一手で以下黒7まで白死です。黒1で5は白6黒1白2黒3白7で活きます。黒1で3は白1黒1白7で活きます。

(問題は8面にあります)

将棋解答

〈正解〉三歩成 同角 一三飛成 同玉 二四銀 一四玉 四五角成 一五角 一五歩 二五玉 三五馬 まで十一手詰め。

〈解説〉二角成は同銀以下詰みませぬ。また一三飛成は同玉以下詰め。三歩成で歩を消しておくのが角成りを作るための大事な一手。同角に一三飛成から二四銀が継続手段、二五玉なら二角成以下駒余りの詰み。一四玉に三四角成だと打ち歩詰めの形になってしまいますが、四五角成が決めて解決します。

(問題は8面にあります)

提言

疲弊しきる勤務医

急がれる医師不足の解決

齊藤 典才(金沢市・外科)

近年、「医師不足」ということがよく聞かれま

な運動をもっと広く知って

いただく必要があると思

いますが、これは本田先生を

はじめ、われわれ医療者の

多いためです。

また、日経メディカル

オンラインに本田先生の

ブログがあります (http://

www.viryoseido.com) の副

all/blog/honda)。これは、

本田先生が月に二、三編の

問題は十年ほどすでに活動

問題提起を出し、いろいろ

な立場の医師がブログ上

で、過去の講演会の

内容をこのホームページ

で、国民にこのよう

な運動をもっと広く知って

いただく必要があると思

いますが、これは本田先生を

はじめ、われわれ医療者の

多いためです。

また、日経メディカル

オンラインに本田先生の

ブログがあります (http://

www.viryoseido.com) の副

all/blog/honda)。これは、

本田先生が月に二、三編の

問題は十年ほどすでに活動

問題提起を出し、いろいろ

な立場の医師がブログ上

で、過去の講演会の

内容をこのホームページ

で、国民にこのよう

な運動をもっと広く知って

いただく必要があると思

いますが、これは本田先生を

はじめ、われわれ医療者の

これを見ると、医師の中

にもいろいろな意見がある

ことが分かります。たとえ

ば、勤務医と開業医の立場

が異なり、勤務医は当直が

多く、当直明けの手術・外

来・検査がきついこと。加

えて患者さんが多く、書類

が増える一方で、医療事故

や訴訟問題などがベースに

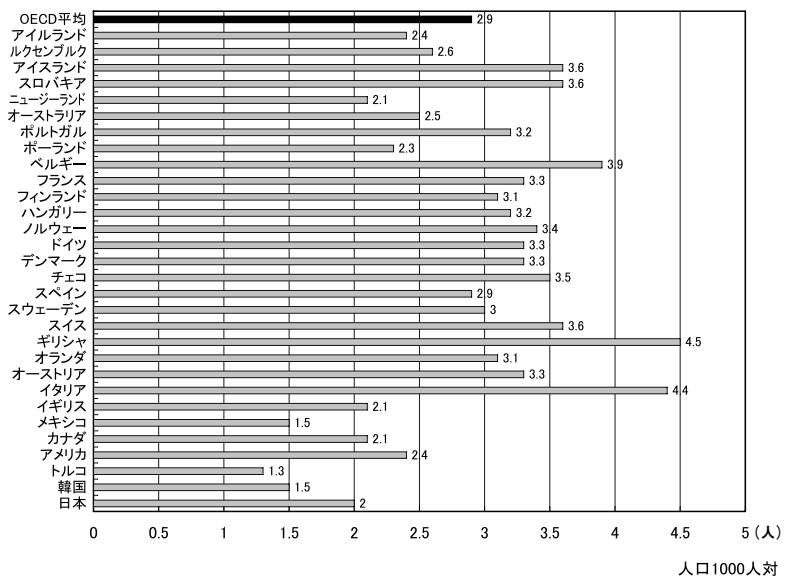
あり、近年、勤務医が開業

するケースが多く、残され

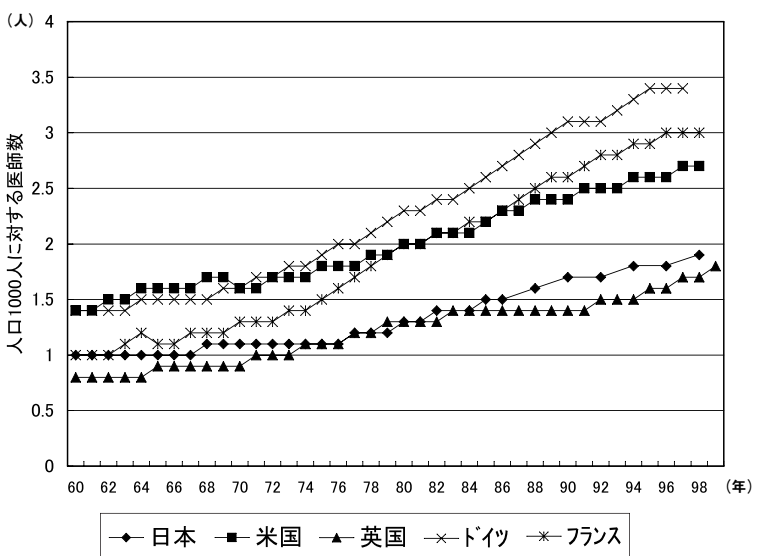
た病院勤務医の労働が次第

にきつくなっているという

グラフ〈1〉世界の医師数 OECD Health Data 2004



グラフ〈2〉世界の医師数の年次推移 OECD Health Data 2004



持論

二〇〇八年から始まる本格的な医療費適正化計画の一つである特定健診・特定保健指導の「標準的な健診・保健指導のプログラム」決定版が、三月中旬に発表される。昨年末からこの紙上で制度の問題点を指摘し、

- ①自治体国保の健診・保健指導を、郡市医師会が郡市を超えて受託できるようにすること。
- ②対象を四十歳未満や七十五歳以上にも拡大し、保険料滞納者や無保険者、事業場で受診できない
- ③精密健診も医師の判断で基本健診と同時に進めるようにすること、保健指導の対象者は安全

特定健診・特定保険指導

政府の営業マンにならなく健康支援力を身につけて

なかつた政管・組合健保本人も同じ条件で受診できるようにすること。

の観点から必ず主治医の意見書を求め、保健指導の内容や評価について主治医に情報提供する

③精密健診も医師の判断で基本健診と同時に進めるようにすること、保健指導の対象者は安全

⑤基準以下に減量することにより、健康状態が悪化する恐れが

あると医師が診断した場合、特定保健指導の対象から外すと。

ただ最近では、医師の増員を望む声が増えている印象があり、この問題を国民世論に訴えかける必要があるという意見がみられます。

しかし、実際に日本の医師数は多いのでしょうか？

現在、勤務医の「立ち去り型サポート」に伴い、医療崩壊が進行中であり、いざ国民に多大な負担を強いることが予想される

⑥保健指導は「標準的なプログラム」の内容に限定せず、労働・生活時間や睡眠に対する指導、ストレス対策、産業保健指導、受診指導など本来健康のために必要な支援を併せて行うよう事業者を指導すること。

よく、OECD三十カ国(経済協力開発機構)の中での比較のデータがみられます。中にはOECDと比較しても仕方がないといつた意見も聞きますが、それは立場、風土、地理、経済、さまざま要因の異なる各国と比較することは、ある意味判断に苦慮することもあり得ます。

グラフ(1)では、日本の医師数が人口一人あたり二人で、これはOECD平均が二・九人であることと比較すると、少ないと言わざるを得ないと思

理由から、一度医療崩壊してしまつた国で、しかしその後には大幅に医師数、国民医療費を増やす政策を行つていない

一方で、保健指導を受託する医療機関も最新の健康教育に関するエビデンスを学習し、医療費削減を目指す政府や健康産業の営業マンにならないよう、本来の健康支援力を身につける必要がある。

しかし、OECDは先進国で構成される国際機関

を世界標準、グローバルスタンダードとして、その座を抜いて二・一人となつて

このために、開業医の先方と勤務医との間で協力し、かつ、医師不足をはじめ、さまざまな医療福祉の問題を広く国民に訴えていく必要があるのではないで

現時点で保険医が関係する自治体やその国保に要求すべき項目を整理する。

③精密健診も医師の判断で基本健診と同時に進めるようにすること、保健指導の対象者は安全

の観点から必ず主治医の意見書を求め、保健指導の内容や評価について主治医に情報提供する

⑤基準以下に減量することにより、健康状態が悪化する恐れが

理由から、一度医療崩壊してしまつた国で、しかしその後には大幅に医師数、国民医療費を増やす政策を行つていない

このために、開業医の先方と勤務医との間で協力し、かつ、医師不足をはじめ、さまざまな医療福祉の問題を広く国民に訴えていく必要があるのではないで

理由から、一度医療崩壊してしまつた国で、しかしその後には大幅に医師数、国民医療費を増やす政策を行つていない

提言

介護保険に思うこと

(要介護1相当から見えてくる)

介護保険の本質的問題)

副会長 喜多 徹(野々市町・内科)

まず、この話は介護保険の要介護認定についての基

昨年三月まで介護保険の介護認定は、要支援、要介

と、この要介護1に相当する

これが、新たな問題を引き起

この要介護1相当の判定が関係者、利用者に大きな

影響を増えたこと、ケアマネ

私は現在、内科急性期病棟で勤務しています。急性期と

今すぐ、ゆとりある人員配置を

(県内公的病院・看護師)

りが多くありますし、全員参

看護師が見た 医療現場

たとえば、社会的問題も

第3回 憲法講演会の開催案内

日本軍の攻撃至上主義、補給軽視、玉砕奨励の方針のもと、太平洋戦争における日本人戦死者のうち実に55%にあたる127万人が

演題 15年戦争と飢餓・精神障害事情 九条改憲の行く末 講師 橋本 哲哉氏(金沢大学副学長) 日時 2007年3月23日(金)午後7時半~9時 場所 保険医協会会議室(太陽生命金沢ビル6階)



自院の訪問看護なら…

当院の「在宅医療・介護」の症例(へい)

心の中でじゅめんなさい

理事 西川 忠之(能美市・泌尿器科)

在宅医療・介護における問題は山積しています。認められ、紹介元病院に転院、IN F治療が継続されるいは運用上での問題のため、十分に在宅医療を提議できないことがあります。これらの在宅医療の問題について継続的に保険医協会「在宅医療を語る会」で検討を重ね、また、この「シリーズ在宅医療」にてお伝えしたいと思います。

当院は医師一人医療法人で、通常の時間診察のクリニック(泌・内・外)と看護師兼ケアマネジャーの一人居宅介護支援事業所と休止中のヘルパー事業所に構成されます。その他スタッフとして看護師二人、准看護師一人、二級ヘルパー一人、医療事務一人の計七人です。訪問看護は、自院から「みなし規定」にて行う場合と「委託」する場合があります。ケアプランについても、自事業所の場合とそうでない場合とがあります。

患者さんは七十七歳男性、第十二胸椎転移を有する右腎癌が二〇〇三年(平成十五年)十二月に発見され、金沢大学病院に紹介され、腹腔鏡下腎摘除手術、胸椎十一・十二椎体置換術が施行され、術後化学療法

がなされましたが、進行が認められ、紹介元病院に転院、IN F治療が継続されました。しかし、多椎体・肝・胸膜・肺への転移浸潤が進行し、下肢の不全麻痺による疼痛、寝たきり状態による褥瘡の発生、呼吸不全が発症した段階にて、本人が病院への入院治療を拒否し、在宅を強く希望しました。同居長男が当院に相談のため来院されました。その時すでに他院ベインクリニックにて内服麻薬が処方されており、家人が代理受診しておりました。妻が主介助者で、同居長男夫妻は共働きで、妻は保母主任に多忙で、ほとんど介護不能という。長男の来院に先立ち、病院泌尿器科紹介医より電話での打診があった際、受諾に不安がありました。

そのころ当院では、在宅看取りまでを依頼されている別の症例やALSの見守り症例を抱えていたため、オーバーワークで、当院の訪問看護が利用しにくかったこと、患者まで十数キロあり現実的には一日複数回の往診が不可能で十分な医療が提供しにくいことが予想されました。

一方、有利点として、患

者および家族の在宅意志が強く、在宅看取りに最低必要な介護者一・五人が常勤換算で家庭内外に確保されること(経路上での基準)、長男の勤務先が当院より比較的近く臨時処方や注射薬の受け渡しに有利なこと、当院スタッフ会議では居宅支援、訪問看護とも外注と決定され、他事業所のケアマネを頼りに心細いスタートとなりました。

翌日、初診往診にて本人は腎癌の手術の原因となつて腎臓の腫瘍について告知されておりましたが、腰椎転移と肺転移や予後については告知されておらず、生来の気ままな性格を家庭で十分享受する態度を示し、わからずやの振りをしているかのようでした。訴えは動けないこと、左足の不全麻痺と痛みがあり、徐々に良くなることを期待しているという。SPO2は八八%であり、聞けば食事は何とか食べられます。しかし、食事中には少し息苦しい時があるとおっしゃいます。完全麻痺の右足と仙骨に褥瘡があり、簡易ベッドと円座の使用を中止し、介護ベッドとエアマットの使用、褥瘡治療のため、当面連日の訪問看護を

お願いしました。私からの医療の提供はとりあえず、呼吸症状と神経症状の改善目的に三日間のステロイドとアミノグリコシド筋注投与とオプソ(経口塩酸モルヒネ水薬)の家庭内備蓄を指示。自院の訪問看護であれば二年前のこの時期でも在宅終末時医療の包括点数を算定可能でしたが、他事業所との連携の場合には包括点数はなじみません。また、訪問点滴の指示はできませんが、在宅での筋肉注射の指示は訪問看護では制度上算定不可能で、一本の注

射のためだけに連日の往診または訪問診療が必要となります(何とかならないのか?)。

三日後に訪問し、どうですか?と伺うと、「少しましだ」と力強く言ってくださったのですが、SPO2は八八%と改善しませんでした。ご本人に在宅酸素療法を勧め、ご了承いただきました。酸素飽和度は少し改善しましたが、常時往診依頼された時には、あつてなく、死亡診断で死後、何もしませんでした。死後の処置もグリーフワークもできませんでした。自院の訪問看護であらうという悔恨の思いがこみ

た。ギヤランスに花をもらい、恋心を抱くバチストは、その夜に偶然彼女に再会し、一夜を共にする寸前に彼は引いてしまった。そしてちやつかり、フレデリックにギヤランスを奪われてしまふ。それでも彼女は、バチストに恋心を秘めていた。バチスト、ギヤランス、フレデリックは、バチストが演出する名パントマイム劇で共演する。嫉妬心を募らせるバチスト。しかし、またもラスネルの犯罪に巻き込まれ、危うく逮捕されそうになるギヤランスをモントレー伯爵が救う。

数年後を描く第二部「白い男」では、バチストとフレデリックはともに大スターになつていいた。そこへインドから戻ったギヤランスが、お忍びでバチストの入神の演技を毎晩見に来てい

た。ナタリーと夫婦になつていたバチストはそれに気づかず、ナタリーのほうがジェリコに教えられ、息子のバチスト二世をギヤランスのいる特別ボックスに行かせて、両親は幸せに暮らしていることを告げさせる。しかし息子も彼女の美しさを目にする。どんでん返しの展開で、ついにバチストはギヤランスと結ばれるが、その現場をナタリーに押さえられてしまふ。しかし、ナタリーにギヤランスは忽然と言いつつ、「別れていた数年の間、毎晩バチストを思っていた」と。そしてギヤランスはまた旅立っていく。

何という自由さ!何という誇り高さ!!軍事的にはドイツにこてんぱんにやられたフランスは、文化的には一歩も引くことはなかったのだ!!!



天井桟敷の人々

九四五年(フランス)

【監督】マルセル・カルネ
【主演】アルレット・ジャン・ルイ・バロー
マリア・カザレス
ピエール・ブラッスール

第二次大戦中に作られた映画の中で多くのベストワン作品である。ナチ占領下のフランスに踏みとどまったマルセル・カルネ監督が、非常な悪条件の中で一九四二年から作り始め、一九四五年完成にこぎつけた。魅惑の名優たちの演技、詩人ジャック・プレベールによる珠玉のせりふの数々、音楽撮影も見事、作品構想の雄大さ、どれも素晴らしいの一言である。

物語は一八四〇年代ルイ・フィリップ治世下のパリ。第一部の題名にもなっている「犯罪大通り」の異名をとる、寄席や見物小屋や劇場などが集まる通りに夢を求めてきた人々の人生模様を描いている。主な登場人物は、鉄火肌の女芸人ギヤランス(アルレット)、文

【編集部からのお願い】

リレー・エッセイ
在宅医療の積極的な寄稿を

本シリーズは、会員の皆様のご寄稿で続けていくものです。積極的なご寄稿をお願いします。重複した場合の掲載順は編集部にお任せください。

毎月20日を締切とし、字数は1200字から1600字程度でお願いします。送り先は本紙1面左枠の編集部宛E-mailアドレスまたはFAXで。

と感謝の言葉を受けました。が、私は心の中でごめんなさいと手を合わせました。家人一同よりねざら



天狗舞はすべて自社精米した米が使われる

初回の酒蔵見学会(二〇〇五年二月)に参加してとても良かったので、今回も楽しみにして参加しました。

朝九時四十分金沢駅西口広場からマイクロボスにて出発。総勢十七人の参加で、顔馴染みの先生方も多く、最初から話がはずみます。白山市坊丸にある車多酒造の酒蔵に予定より三十分ほど早く着きました。

案内された酒蔵に入ると、もうお酒の香りがほのかにしています。まず精米機での説明。精米率が三五%から六〇%におよび、精米するのにすいぶん時間を要すること。手間がかかるため、精米した米を購入している酒蔵もあるが、天狗舞はすべて自社精米したお米を使用しているとのこと。大吟醸用の精

第2回 酒蔵見学会 車多酒造を訪ねて

西村 邦雄(金沢市・内科)

米で出た糠を使用して米菓子が作られたり、酒が造られたりするほどだから、原料のお米からお金がかかっていることになる。ビン詰めの機械の行程でも大吟醸とほかのお酒とは異なっていて、大吟醸では長時間熱しない工夫がされています。こうじ室は三十四度前後に保たれ、雑菌が混入しないように神経を使っているとのこと。

いよいよ発酵中の酒樽の見学。誤って酒樽に落ちてお救い不可能なにご注意をと言われて、こわごわ覗き込みました。ぶくぶくと泡が上がって来ています。酒樽のへりで顔に向けて手をかざして空気を送ると濃厚なお酒の香りがし、窒息しそうな息苦しさを感ずました。発酵途中のもろみをその場で試飲させていたのですが、濃厚でさっぱりとした味とも言います。おもしろい味と共においしい料理と共に、車多酒造差し入れの大吟醸二本を軽く飲み干し、車多酒造の名物杜氏の名前のついた幻の銘酒「中三郎」まで追加注文して、賞味しました。昼にもかかわらず、赤い顔をしての解散となりました。

お世話された大平政樹先生、事務局の杉野さん、運転手の黒川さんありがとうございました。次回も楽しみにしています。

米で出た糠を使用して米菓子が作られたり、酒が造られたりするほどだから、原料のお米からお金がかかっていることになる。ビン詰めの機械の行程でも大吟醸とほかのお酒とは異なっていて、大吟醸では長時間熱しない工夫がされています。こうじ室は三十四度前後に保たれ、雑菌が混入しないように神経を使っているとのこと。

いよいよ発酵中の酒樽の見学。誤って酒樽に落ちてお救い不可能なにご注意をと言われて、こわごわ覗き込みました。ぶくぶくと泡が上がって来ています。酒樽のへりで顔に向けて手をかざして空気を送ると濃厚なお酒の香りがし、窒息しそうな息苦しさを感ずました。発酵途中のもろみをその場で試飲させていたのですが、濃厚でさっぱりとした味とも言います。おもしろい味と共においしい料理と共に、車多酒造差し入れの大吟醸二本を軽く飲み干し、車多酒造の名物杜氏の名前のついた幻の銘酒「中三郎」まで追加注文して、賞味しました。昼にもかかわらず、赤い顔をしての解散となりました。

お世話された大平政樹先生、事務局の杉野さん、運転手の黒川さんありがとうございました。次回も楽しみにしています。

暖房の効いた部屋であらためて酒造の行程を杜氏さんから説明していただき、各自、現地限定販売のお酒を購入して車多酒造を後にしました。

「車多」という名前は水車が多かったところから付けられた名前とのこと。昼食は白山市田中の「旬味にしで」の懐石料理でした。美人女将が見学団一員の帯刀裕之先生の元患者というおまけまでついて、賑やかな酒宴となりました。おいしい料理と共に、車多酒造差し入れの大吟醸二本を軽く飲み干し、車多酒造の名物杜氏の名前のついた幻の銘酒「中三郎」まで追加注文して、賞味しました。昼にもかかわらず、赤い顔をしての解散となりました。



さらに詳しい説明を聞く参加者

The PT & OT

OT編 その⑥・最終回

「地域リハビリテーション ≡ 急性期OT&障害者スポーツ?!」

(社)石川県作業療法士会 理事 西川 拓志

この「The PT&OT」のOT(作業療法)編も、いよいよ最終回です。私は、県立中央病院に1985年(昭和60年)から奉職させていただいています。

当院は、急性期の病院なので、タイトルを見直してみても、何の話になるのやらと感じた方もいらっしゃるかもしれません。また、「地域リハビリテーション」の「地域」というと病院や施設を退院(所)して、在宅でのOTをイメージされるかもしれません。

地域リハビリテーションとは、『障害のある人々や高齢者およびその家族が住み慣れたところで、そこに住む人々とともに、一生安全に、いきいきとした生活が送れるよう、医療や保健、福祉および生活にかかわるあらゆる人々や機関・組織が、リハビリテーションの立場から協力し合って行う活動のすべてである』とされています。

リハビリテーションはチームで行うことが重要です。その「チーム」は病院内、あるいは施設内での医師、看護師をはじめとする専門職を指すと共に、病気やケガを発症、受傷してから急性期、回復期を経て、ご家庭に患者、利用者様が戻られて終わるのではなく、生涯関わるメンバーをも意味するのです。かくいう私も、病院勤務を続ける傍ら、当院に入院したご経験のある脳血管障害患者様に対する患者会活動としての風船パレーチームや、石川県に在住している脊髄損傷者様や、下肢切断者様に対する車椅子バスケットボールチームのコーチングといった障害者スポーツを、OTの経験を生かしながらボランティアとしてかれこれ15年間行っています。

これらすべてが「地域リハビリテーション」なのです。

最近論じられ、実感していることは、急性期病院に入院している時から患者様の将来の生活や人生をイメージしてリハビリテーションをすすめないと、うまくいかないということです。

作業療法士は患者、利用者様の過去から現在、そして未来にわたる生活や人生をOccupation=作業として評価します。すなわち、『遊び(レクリエーションやレジャー、スポーツを含む)と日常生活活動(ADL)、仕事(学生や主婦を含む)』のバランスがこれまでうまく取れていたか、いまはどうなっているか、今後どうなるのかを評価し、それらのバランスを取り戻すような機能回復から、生活再建のための治療やアドバイスを行っていきます。ですから運動、感覚、認知や動作がどのように障害されているかを探りだすだけでなく、患者、利用者様がどんな夢と希望を持って目標に向かっているのか、その行動はどのような社会的環境に影響を受けているのかを、知りたいと思っています。

診療・介護報酬改定、DPCの導入など、年々厳しさを増している病院・介護施設の運営は、リハビリテーションにも否応なしに効率化を求めてきます。そして、病院の在院日数はますます短くなることが予想されますが、私たち作業療法士は、これまで以上に患者、利用者様とのコミュニケーションを大切にして、専門職の皆様のみならず、積極的に患者、利用者様との協業を行い、患者、利用者様中心の地域リハビリテーションを行う所存です。

本OTシリーズのご愛読、ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

【編集部から】

PTおよびOTの各6回シリーズが終了しました。それぞれ大変分かりやすく解説いただき、この専門職の必要性をより明らかにしていただけたと思います。

執筆いただきました皆様には、今後とも、医療・福祉の分野において、ご尽力・ご献身くださることを願っております。

金原武司先生の

ポルトガルの旅

4回シリーズ

最終回

天正遣欧使節の足跡を訪ねる④

金原 武司(内灘町・皮膚科)

一五八六年四月十二日、使節一行はブラジルやインドへ向かう二十八艘(そく)のうち大船「サン・フェリペ」号に乗り、一年八カ月をヨーロッパ大陸で過ごし、リスボンを出帆。消えゆく街並みを眺めつつ、少年使節らの心情は如何ようなものだったでしょうか。

そして翌年五月二十九日、リスボン出港以来十三カ月半で、使節らはゴアに戻り、巡察師ヴァリニャーノと感

激の再会を果たしました。私の帰国前日は、まず土産のフアドのCDを求めて音楽店へ。「セニョリータ、フアド…、フアド…、アマリア。ロドリゲス」。これだけで店員のセニョリータはコインブラのフアドも含めて親切に選んでくれました。

た。隣が書店で、かなり多くの医学専門書があり、自ラレー・アトラスを探したのですが見当たりません。店員にも頼んで探したのですが、皮膚科の教本のみがなく、やや無然として店を出ました。

夜は古い街区アルファマの迷路のような狭い石畳の路地を歩いてフアド・レストランへ行き、はじめ

の客はまばらで、聞けば真打ちの歌手は真夜中に登場とのこと。歌手は三人で前座の若い女性は私でも分かるほどの下手。次の中年男性はおそらくコインブラのフアドで明るい印象の歌手。とりは黒いロングドレスに肩から黒いショールをはおる貫禄のある中年女性で、情感豊かな歌いぶりです。

た。隣の書店で、かなり多くの医学専門書があり、自ラレー・アトラスを探したのですが見当たりません。店員にも頼んで探したのですが、皮膚科の教本のみがなく、やや無然として店を出ました。

夜は古い街区アルファマの迷路のような狭い石畳の路地を歩いてフアド・レストランへ行き、はじめの客はまばらで、聞けば真打ちの歌手は真夜中に登場とのこと。歌手は三人で前座の若い女性は私でも分かるほどの下手。次の中年男性はおそらくコインブラのフアドで明るい印象の歌手。とりは黒いロングドレスに肩から黒いショールをはおる貫禄のある中年女性で、情感豊かな歌いぶりです。

た。隣の書店で、かなり多くの医学専門書があり、自ラレー・アトラスを探したのですが見当たりません。店員にも頼んで探したのですが、皮膚科の教本のみがなく、やや無然として店を出ました。

夜は古い街区アルファマの迷路のような狭い石畳の路地を歩いてフアド・レストランへ行き、はじめの客はまばらで、聞けば真打ちの歌手は真夜中に登場とのこと。歌手は三人で前座の若い女性は私でも分かるほどの下手。次の中年男性はおそらくコインブラのフアドで明るい印象の歌手。とりは黒いロングドレスに肩から黒いショールをはおる貫禄のある中年女性で、情感豊かな歌いぶりです。

た。隣の書店で、かなり多くの医学専門書があり、自ラレー・アトラスを探したのですが見当たりません。店員にも頼んで探したのですが、皮膚科の教本のみがなく、やや無然として店を出ました。

夜は古い街区アルファマの迷路のような狭い石畳の路地を歩いてフアド・レストランへ行き、はじめの客はまばらで、聞けば真打ちの歌手は真夜中に登場とのこと。歌手は三人で前座の若い女性は私でも分かるほどの下手。次の中年男性はおそらくコインブラのフアドで明るい印象の歌手。とりは黒いロングドレスに肩から黒いショールをはおる貫禄のある中年女性で、情感豊かな歌いぶりです。

原稿募集

趣味や旅行記、医療・福祉に関してや平和、環境問題についてなど、会員寄稿をお待ちしています。事務局の杉野までご連絡ください。076(222)5673

「3.21ピースウォーク in 金沢」への参加をお願いします

帯刀 裕之 (小松市・内科)

4年前の2003年3月20日、米英によるイラク爆撃から始まったイラク戦争は、いまや誰の目にも内戦の泥沼へはまり込んでいる状態に見えます。

イラク戦争による民間人犠牲者は、最大59,571人、最小53,954人(英国の市民団体イラク・ボディ・カウントによる。2007.1.17)と、今も増え続けています。

日本のマスコミの報道は、イラクでは宗教対立による爆弾テロが頻繁に起こっていると、遠い国の出来事として報道するようになりました。

しかし、戦争を起こした米、英国と参戦した日本、韓国、ポーランドなど参戦国35カ国に大きな責任があることに全く変わりありません。

また、日本は、この戦争への自衛隊派兵による参戦によって、「これまでの日本」とは「違う日本」に変身しつつあります。「防衛省」が誕生し、教育基本法が変えられ、いよいよ、憲法9条も変えられようとしています。

これまで、これらの流れを止めようと、多くの団体、個人、政党が行動を行ってきましたが、まだまだ、世論を作り出せるまでにはなっていません。

「アフガニスタン攻撃への危機」をきっかけに2001年に始まった、金沢での市民による「ピースウォーク」は、イラク戦争直前から毎年この3月20日前後(今年は3月21日)に続けられ、「平和を取り戻すまで、毎年歩こう」というのが、参加者の合い言葉となっています。

アメリカの中間選挙によって、ブッシュに「NO!」を突きつけたのは、アメリカのグラスルーツ、とりわけ、この戦争で戦死した兵士の母親の力だと言われています。日本でもこれまでの組織だけでなく、日本の草の根に響くものを、みなさんと一緒に作って行けたら、どんなに素晴らしいことでしょうか。

私たちの提案への賛同と参加を呼びかけいたします。

「3.21ピースウォーク in 金沢」

踊るように歩こう ～世界中に平和を～

三月二十一日(水・祝)

午後一時半～ 石川県中央公園
午後二時半～ その後市内ウォーク

二〇〇三年三月二十日はイラク攻撃が始まった日
それは今も終わっていません。
今日私たちが歩きます。
踊るように。

生きる喜び、悲しみ、怒り、希望…
死者への追悼、哀惜…
自然への畏怖、感謝…
それらの思いがあふれて生まれてきた
世界中のへ踊り。
私たちの平和への願いも
とどまることを知りません。

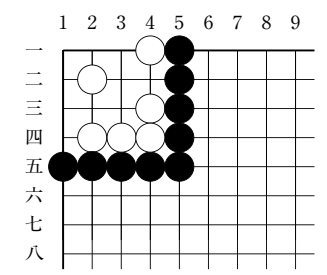
あふれる思いを胸に
一緒に歩きますか?
踊るように、祈りを込めて。

【問い合わせ】3.21ピースウォーク in 金沢実行委員会
〒920-0904 金沢市下近江町68(武蔵ビル地下メロメロポッチ内)
TEL・FAX076-234-5556

碁

出題 九段 佐藤昌晴

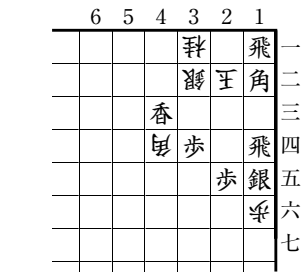
黒先白死 5分で有段者
(ヒント) 白のダメヅマリをねらいます。



(解答は2面にあります)

将棋

出題 六段 高田尚平



(ヒント) 急所に角が成る形に。
10分で初段。

(解答は2面にあります)

碁 and 将棋 puzzles with diagrams and hints.